

## 第1号議案 - 1

### 2019年度 事業報告書

2019年 4月 1日から 2020年 3月 31日まで

特定非営利活動法人 アジア・アパレルものづくりネットワーク

#### 1 事業の成果

当法人は設立から9年を経過し着実に活動を積み重ね、10年目に入ろうとしています。この1年間、東京での例会を5回、10月例会を「AAP 東北・北海道アパレル生産スタディツアー」として実施し、合わせて6回の例会を実施致しました。特に10月の「AAP 東北・北海道アパレル生産スタディツアー」は当初エチオピア視察を検討していましたが、進出企業、取引先の生産も見込めず、初めての国内視察に切り替えました。その反響は大きく当初予定を超える40名超えの参加となりました。国内工場7工場を見学させていただきました。国内で生き残りを図る企業はどこも一芸に通じ、輝きとまねのできない素晴らしい工場ばかりでした。2019年度も外部への発信するイベントを実施しました。

「2020 AW AAP 展示会」を“SUSTAINABLE FACTORY” MADE BY JAPAN をテーマとして企画し370名を超える来場者を招いて盛大裡に開催することが出来ました。

これらの活動によりアパレル業界では当 NPO 法人としての認知度は高まってきております。会員数は正会員1増の31社、協力会員15社、特別協賛会員1増1減の14社、海外会友1社合計61社となりました。

また例会参加者数も一定数をキープしてきております。さらに、ホームページの閲覧者はこの1年で2,720人を上回り、累計3万2,843人と伸びてきております。

また会員相互間の交流も進んでおり、本音で情報交換できる場として本来の役割が浸透しつつあります。それらの相乗効果もあり、会員のアジア・アセアン進出は広がりを見せてきていますが、しかし、この1月から中国湖北省武漢から発生した新型コロナウイルスの影響は世界へと広がり、欧米、アジア、日本でも大きな障害をもたらしています。今後、ポストコロナの過程において、よりトレーサビリティが追求されると思われれます。会員企業の生残りを掛けてさらなる相互連携が求められています。

#### 2 事業の実施に関する事項

##### (1) 特定非営利活動に係る事業

事業名 (定款に記載した事業)	具体的な事業内容	(A)当該事業の 実施日時 (B)当該事業の 実施場所 (C)従事者の人数	(D)受益対象 者の範囲 (E)人数	事業費の金額 (単位：円)
① アパレル 業界との 交流事業	アパレル業界交流会 (第48回例会)	(A)4月18日 (B)メルパルク東京 (C)1人	(D)アパレル業 界関係者 (E)48人	224,000
同	アパレル業界交流会 (第49回例会)	(A)6月7日 (B)メルパルク東京 (C)1人	(D)アパレル業 界関係者 (E)21人	168,000
同	アパレル業界交流会 (第50回例会)	(A)8月5日 (B)メルパルク東京 (C)1人	(D)アパレル業 界関係者 (E)40人	241,530
同	アパレル業界交流会 (第51回例会) 国内工場関係者	(A)10月23日、24 日、25日 (B)花巻、弘前、室	(D)アパレル業 界関係者 (E)合計125人	0

		蘭周辺 (C)1人		
同	アパレル業界交流会 (第52回例会)	(A)12月5日 (B)メルパルク東京 北の国パル (C)1人	(D)アパレル業 界関係者 (E)69人	390,000
同	アパレル業界交流会 (第53回例会)	(A)2月20日 (B)メルパルク東京 (C)1人	(D)アパレル業 界関係者 (E)30人	203,000
② 海外視察 事業	「AAP東北・北海道アパレル 生産スタディツアー」	(A)10月23日、24 日、25日 (B)花巻、弘前、室 蘭周辺 (C)1人	(D)アパレル業 界関係者 (E)合計40人	1,680,664
③ 情報を提 供する事 業	ホームページを開設し、及 び業界紙を通じて アジア各地の最新情報を提 供しています。	(A)通年 (B)ネット、業界紙 (C)2人	(D)不特定多数 (E)閲覧者 2,710人超	124,507
④ 「アパレル ものづくり大 賞」事業	特に予定なし			
⑤ アジアへ の進出を 支援する 事業	会記念講演： 講師シタテル株式会社 代 表取締役社長 河野 秀和 (かわの ひでかず) テーマ： 『ひと・しくみ・テクノロ ジーで紡ぐ衣服生産の未 来』	(A)4月18日 (B)メルパルク東 京 (C)1人	(D)アパレル業 界関係者 (E)52人	113,876
同	スタディミーティング： 「アセアン各国の貿易、関 税、非関税処置について」  日本貿易振興機構 (JETRO) アジア大洋州課課長代理 小林 恵介氏	(A)6月7日 (B)メルパルク東京 (C)1人	(D)アパレル業 界関係者 (E)235人	92,134
	スタディミーティング： 「物流改革は待ったなし」 アジアの工場から港、プレ ス、検品工場への物流改革	(A)8月2日 (B)メルパルク東京 (C)1人	(D)アパレル業 界関係者 (E)40人	63,312
	スタディミーティング： 「アパレル生産のデジタル 革命について語る。」(予定) IOT,5Gでアパレル生産は どのように変わるか ミニパネルディスカッション	(A)12月5日 (B)メルパルク東京 (C)1人	(D)アパレル業 界関係者 (E)40人	83,090

	<p>スタディミーティング： 「アパレル生産の人材問題を考える」 技術指導者の高齢化、若手の人材難を如何に克服するか？</p>	<p>(A)2月20日 (B)メルパルク東京 (C)1人</p>	<p>(D)アパレル業界関係者 (E)40人</p>	36,783
⑤ アジア各国における国際協力の事業	特に予定なし	特に予定なし	特に予定なし	
⑦ 雇用及び人材の発掘を支援する事業	特に予定なし			0
⑧ アジア各国における職業教育を支援する事業	特に予定なし			0
⑨ アパレル商品などの生産、技術開発、商圏開拓、販売等を行う事業	AAP2019SS-AW 展示会	<p>(A)1月29～31日 (B)OMP イベントホール (C)30人</p>	<p>(D)アパレル業界関係者 (E)多数</p>	2,928,015
⑩ アパレル業界を活性化するためプラットフォームを構築する事業	採用情報欄をホームページに開設する。	<p>(A) 通年 (B) 事務局 (C) 2人</p>	<p>(D)アパレル業界関係者 (E)多数</p>	0
⑪ その他、第3条の目的を達成するための事業を行う。	特に予定なし。			0